

新町長就任のごあいさつ

10月28日に初登庁した西村勝町長のもと
新たな町政がスタートしました。

久山だから描ける未来を、
皆さまと共に

久山町長

西村勝



首羅山山頂地区にて

このたび、久山町長に就任いたしました西村勝でございます。

多くの町民の皆さまの温かいご支持をいただき、久山町長に就任をいたしましたことを大変光栄に思っております。加えて、久山町の未来を担う責任の重さに身の引き締まる思いです。

まずは、3期12年、厳しい社会、経済情勢の中、町の発展を目指してさまざま課題に取り組まれ、久山町の礎を築いてこられた久芳前町長に心から敬意を表したいと思います。

久山町は、高度経済成長期に日本全体が経済優先で進んでいる中で、大局的な視点から独自のまちづくりを進めてきました。その結果、人口160万都市の福岡市に隣接しながらも、現在の豊かな自然と歴史、人々のつながりが残る町を守り継いできました。

一方で、社会は今、大変な時代を迎えており、人口減少、高齢化、自然災害、そして新型コロナウイルス感染症など、さまざま課題に直面しています。これらの課題は、私たちのあたりまえの日常を奪う要因にもなり得ます。

私は、時代に流されず、揺るぎないまちづくりを進めてきた久山町に誇りを持っています。そして、これからの久山町は、町民の皆さまをはじめ、久山町に関わる全ての皆さまと共に、次世代に誇れる町へ発展していくことが必要です。

そのために、私が重要と考える政策が三つあります。

一つ目は、「人づくり」です。思いをつなぐ

のは人であり、人が町をつくります。まず、教育に力を入れ、インターネットを使った独自の授業や第一線で活躍する人から直接学ぶ体験を増やし、世代を超えて学び合う機会をつくり、小さな町であっても高度な教育や学びが受けられる町を目指します。

二つ目に、「仕事づくり」です。町の活力向上にはシニア世代や子育て世代の皆さまが生き生きと暮らすための仕事づくりが必要不可欠であると考えます。久山町の恵まれた立地を生かし、自然と調和した企業誘致や農業振興に取り組むことで、新たな雇用や働き方を生み出していく久山スタイルを目指します。

三つ目に、「健康づくり」です。人生100年時代を迎えた今、体の健康だけではなく、心の健康も重要だと考えます。いくつになっても心身共に健康で、やりたいことにチャレンジできる新たな健康の町を目指します。

最後に、私は、久山町だからこそできる「顔が見える関係」は、未来に継承すべき、最大の強みだと考えます。まちづくりは、一人で行うことはできません。私は、これからの新しい久山、そして未来に誇れる久山を、皆さまと共に考え、創っていきたくと考えています。今、そして未来を生きる皆さまの思いをしっかりと受け止め、持ち前の行動力で、真つすべに久山町の未来を切り開いていきます。

何分若輩者でございます。今後も町民の皆さまのご指導とご協力をお願いいたしまして、私の就任のご挨拶とさせていただきます。